

# セキュリティ対策

巧妙に細工し  
偽口座へ送金促す

企業に甚大な被害を  
及ぼす新たな脅威として

「ビジネスメール詐欺（Business Email Compromise）」が全世界に拡大している。巧妙に細工したメールのやりとりにより、企業の担当

者をだまし、攻撃者の用意した口座へ送金させる手口の詐欺である。これまでは主に海外の企業が被害に遭ってきたが、2016年以降、海外取引をしている国内企業やその関連企業、あるいはその取引先が狙われ被害が確認されている。17年末には航空会社にて約3億8千万円の被害が報道されるなど、注意が必要な状況となっており

【タイプ2：経営者などへの成り済まし】経営者をかたり、偽の従業員の情報を取寄せ、振込先に振り込ませる。

【タイプ3：窃取メールアカウントの悪用】アドレスを使うだけでメールアカウントを乗っ取り、取引先に対して詐欺を行う。

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】社長から指示を受けた弁護士といった人物に成り済まし、振り込ませる。

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】経営層や人事部に成り済まし、今後の詐欺に利用するため、社内の従業員の情報を取寄せ、振込先に振り込ませる。

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】請求者側と支払者側の両方に成り済まし、取引に関わる二つの被害に遭わないよう

【タイプ2：基本的なノウハウ】基本的なノウハウ内容はIPAのホームページ（<https://www.ipa.go.jp/security/index.html>）を確認してほしい。

【タイプ3：不正アクセス】不正アクセスは、根本的には「詐欺」なるメールに注意

【タイプ4：基本的なノウハウ】基本的なノウハウ内容はIPAのホームページ（<https://www.ipa.go.jp/security/index.html>）を確認してほしい。

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】経営層や人事部に成り済まし、今後の詐欺に利用するため、社内の従業員の情報を取寄せ、振込先に振り込ませる。

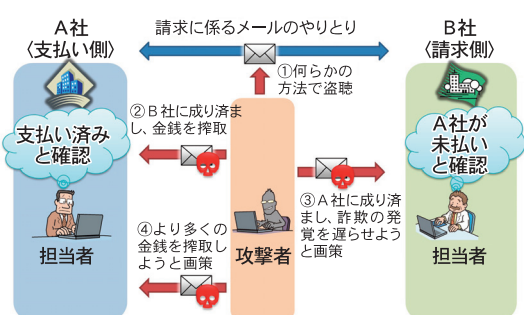
## ビジネスメール詐欺拡大

【タイプ1：請求者の手口を理解し一人一人が対策】ビジネスメール詐欺を想定し、送金などの際

【タイプ2：基本的なノウハウ】基本的なノウハウ内容はIPAのホームページ（<https://www.ipa.go.jp/security/index.html>）を確認してほしい。

【タイプ3：不正アクセス】不正アクセスは、根本的には「詐欺」なるメールに注意

ビジネスメール詐欺の手口



セキリティを最新に保ち、パスワードには複雑なものを設定する。独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では注意喚起とともに、レポート

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】

【タイプ1：請求者側と支払者側の両方に成り済まし】

【タイプ2：基本的なノウハウ】

【タイプ3：不正アクセス】

【タイプ4：社外の権威ある第三者への成り済まし】

【タイプ5：詐欺の準備行為と思われる情報】